

申し込みについて

- おおむね5名以上の団体、グループから申込み可能です。
- 講師料、資料は無料です。
- 会場の手配は申込者側で行っていただきます。
(会場費は申込者側の負担になります)
- 実施日時や内容については、申込時に希望をうかがったうえで調整します。
- 「京都高齢者あんしんサポート企業」の研修・登録を御希望の場合、20名以上で申込み可能です。また個人事業主の方にお集りいただき、集合研修のスタイルも可能です。
京都地域包括ケア推進機構 Tel.075-822-3562で
随時受付中。

●問合せ先・申込み先●

●地域包括支援センター

名 称	電話 (0772)	住 所
宮津市地域包括支援センター	45-1620	宮津市字浜町3012
宮津北部地域包括支援センター	27-0233	宮津市字江尻267-3
京丹後市地域包括支援センター	69-0330	京丹後市峰山町杉谷691
京丹後市地域包括支援センターあみの	69-0343	京丹後市網野町網野385-1
伊根町地域包括支援センター	32-3041	与謝郡伊根町字日出646
与謝野町地域包括支援センター	43-9021	与謝郡与謝野町字加悦433

令和6年8月改定

京都府丹後保健所：0772-62-0361（京丹後市峰山町丹波 855）



知ってください！

“認知症”

という病気のことを

～認知症について学んでみませんか？～

認知症は65才以上では5人に1人がかかると言われ、今や誰もが関わる可能性のある身近な病気となっています。

病気の特徴や具体的な接し方をたくさんの方に理解していただき、認知症の方や家族を見守る応援者を増やすことは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりにつながります。

身近な場所（地域や学校、職場）で、みなさんと一緒に学んでみませんか。

作成・編集 丹後地域オレンジロードつなげ隊
事務局 京都府丹後保健所
(丹後地域包括ケア推進ネット)



どんな方法があるの？

① 「認知症サポーター養成講座」※1

キャラバンメイト（専門研修を受講した無償のボランティア講師）が地域に出向いて、認知症についての知識や認知症の方への接し方を伝えます。

② 「京都高齢者あんしんサポート企業」の研修・登録

企業向けの認知症の理解や接遇についての講座です。 ※2

③ その他「出前講座」

市町や保健所等の職員が地域に出向いて行います。
テーマ例：認知症についての知識、認知症の方への接し方、認知症予防等

さまざまな団体で講座の活用を

例えば、小中学校、高校、PTA、老人クラブ、婦人会、自治会、公民館活動、サロン活動、会社、事業所、商工団体など、地域、学校、職場の様々な団体でご活用ください。

※1 認知症サポーターとは



「認知症サポーター」とは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で見守る応援者のことです。

1時間～1時間半の講座を受けていただいた方には「認知症の人を見守る応援者」という意思を示す目印の「サポーターカード」が交付されます。

※2 京都高齢者あんしんサポート企業とは

高齢者の孤独や不安の解消、特に認知症の方への対応に取り組む、高齢者にやさしい企業等のことです。

2時間～2時間半の傾聴や接遇の対応を含んだ講座を受けていただき、日常業務の中で、来客への声かけや、相談窓口等の掲示による情報発信をお願いしています。目印となるステッカーやカウンタープレート等のグッズが配布されます。

丹後地域オレンジロードつなげ隊は、認知症を正しく理解してもらうための普及啓発を企画、実践するため、平成26年度に発足しました。介護施設の職員や民生委員、企業の方で構成され、認知症高齢者の声かけ体験を寸劇風にして実施するなど、認知症のことをたくさんの方に知ってもらうために活動しているグループです。



♥丹後地域オレンジロードつなげ隊♥

